

《会議・委員会等報告書》

報告者： 鶴 殿 平一郎

報告区分： 部内

会議等名称： 平成25年度第1回大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会

開催日時： 持ち回りにより開催

開催場所： 持ち回りにより開催

出席者： 10名

議事内容：

(1) FENICE (Fluid Challenges in Intensive Care) trial

ICUでの重症患者を対象とした輸液投与に関する国際的多施設共同観察研究

標記(資料1)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻生態機能制御学講座(麻酔・蘇生学)
教授 森松博史

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。

(2) 新規抗菌薬TDMガイドラインの治療濃度域における血清アルブミン値を考慮したテイコプラニン至適投与法の確立ー母集団薬物動態パラメータによる低アルブミン血症患者を対象とした初期投与設計ー

標記(資料2)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 岡山大学病院 薬剤部
教授 千堂年昭

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。

(3) 企業従事者の職業性ストレスとバイオマーカーに関する研究

標記(資料3)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻総合社会医科学講座(公衆衛生学)
教授 荻野景規

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。

(4) 神経疾患患者における画像検討

標記(資料4)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御講座(脳神経内科学)
教授 阿部康二

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。

(5) 家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設研究

標記(資料5)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(消化器外科学)
教授 藤原俊義

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。

(6) 「受付番号575 抗酸化酵素の誘導を指標とした運動効果の研究」の一部変更

標記(資料6)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻総合社会医科学講座(公衆衛生学)
教授 荻野景規

持ち回り委員会により審議した結果、4月23日付けで承認することとなった。